

1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立林野高等学校		
実践者等	鐘森 涼太	実践日	令和3年4月20日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	日本史B		
対象生徒 (学年等)	普通科2年次生		
単 元 名 (教科・科目の場合のみ)	日本文化のあけぼの (まとめ3時間)		
使用したアプリ等	スライド、Forms		
実践の概要 (ねらい等)	スライドを活用したまとめ活動と発表、Forms を活用した相互評価		
実践の内容			
旧石器時代から弥生時代までの生活の様子をまとめて、稲作は人々の生活を豊かにしたかを考える。 (1) 個人で水稻耕作の開始によって人々の生活が「豊か」になったかどうかを学習内容から考え、各自 Forms で回答する。【Forms の活用】 (2) 各班で今まで学習した旧石器時代から弥生時代までの特徴を以下の7枚のスライドにまとめる。 1～2枚目 旧石器時代についてまとめる 3～4枚目 縄文時代についてまとめる 5～6枚目 弥生時代についてまとめる 7枚目 (1)で答えた全員の意見を pdf にまとめたものを Classroom にアップし、それを見ながら、どの意見が妥当かを考え、班で意見をまとめる。 (3) スライドを活用し発表を行う。生徒は、その際に Forms を活用し以下の2点について5段階で相互評価を行う。 1 まとめ方 2 伝え方・わかりやすさ			
参考となる HP 等			





